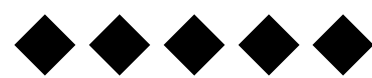


Boston Monthly



発行日：平成29年9月19日

ボストン マンスリー 10月号

発行者：坂井 浩

9・10月の日程

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
9/17★	18★ 敬老の日 休講	19	20	21	22	23★ 秋分の日 休講
24★	25	26	27	28	29	30
10/1	2	3	4	5	6	7
8★ 本校中3学力B 対策テスト	9★体育の日休講 宮の森校中3学力B 対策テスト	10★ 秋季休講日	11★ 秋季休講日 中3学力Bテスト	12	13	14
15★	16	17	18	19	20	21
22★	23	24	25	26	27	28 漢字検定
29★	30	31	11/1	2	3★ 文化の日休講	4

漢字検定のご案内

10月28日(土)に漢字検定を行います。申し込み締め切りは9月27日(水)です。

受検希望者は、先日配布した「漢字検定のご案内」の申込用紙に検定料を添えて、ご提出ください。申込用紙を再度ご希望の方は、各先生までご連絡ください。

10月度の日程と費用について

【9・10月度の授業】

9月18日(月)敬老の日、9月23日(土)秋分の日
10月9日(月)体育の日、11月3日(金)文化の日
は休講です。

10月10日(火)・11(水)は平日ですが回数調整
により秋季休講日とさせていただきます。

【10月度の月謝と後期教材費について】

ご案内の通り10月は後期教材費の納入もお願い
する月です。お月謝と合わせて大きい金額にな
りますが、よろしくお願いいたします。

●銀行・郵便局口座引落の方

9月29日(金)にご指定の口座より自動引落させ
て頂きます。

●郵便局の払込取扱票でご納入の方

10月5日(木)までにご納入をお願いします。

ボストンより一言

宮の森校 遠藤 政男

【集中力】

涼しかった夏も終わり、読書や勉強に最適？と呼ばれる秋となりました。中学生のときに、テレビで見た映画がきっかけだったと思いますが、金田一耕助シリーズに興味をわき、その著者である横溝正史氏の単行本を全て読破した経験がありました。休みのときなどは、時間も忘れて1冊読んでしまったこともあったかと思ひます。読書が好きな方にはよくあることかもしれませんが、考えてみるとすごい集中力だと思います。(特に私はそれまで読書がそれほど好きでもなく、その後もあまり好きではないので。)読書に限らず、子どもにとってはゲームなど好きなことをやっているときの集中力は、見ていて感心させられるときがあります。

さて、勉強ではどうでしょう？好きなことと違い、時間を忘れて勉強し続けたなどということは、ほとんど無いでしょう。それとは逆に、時計をチラチラ見ながら何分勉強したとか、あと何分勉強しなければいけないなど、時間の方が気にかかる生徒の方が多いと思います。授業中に生徒に問題を解かせていると、その生徒の集中力がよくわかります。文字を書くスピードなど個人差はありますが、どれだけ問題に集中しているかによって、同じ時間で解く問題数も違ってきます。以前、代表の坂井が、「勉強量＝勉強時間×集中力」とマンスリーで述べていたことがありますが、まさにその通りです。

どうしたら集中力がつくのか？こればかりは難しい問題です。当然、「〇〇高校に合格する」、「テストでいい点数をとる」など動機づけ(モチベーション)が最も大きな要因ですが、普段の家庭学習での訓練も必要だと思います。特に部活などで忙しい中学生は、限られた時間でどれだけ中身が濃い勉強ができるかが重要になります。

私の中学高校時代、母が他界してからは、時間との戦いでした。父・兄は働いていたため、家事はほとんど自分の仕事でした。中学生のときは、部活を5時半頃で早退させてもらい、スーパーへの買い物から始まり、夕食の準備・家の掃除・犬の散歩や世話、そして夕食が終わると、後片付け・風呂の準備・洗濯など10時頃まで家事中心の時間でした。その中で時間を見つけて勉強しなければならなかったのが、集中力は凄まじいものだったと思います。一つの例ですが、犬の散歩に行く前に英単語を10個決めて確認し、散歩中に頭の中で繰り返し覚えて、帰ってきたら書けるかどうか確認するなど、使える時間は有効に利用していました。

時間が足りないのであれば、自分なりの工夫をして、限られた時間で効率の良い勉強方法を模索することも必要です。また小学生には、動機づけが難しい時期ですので、ご父母の方が勉強方法を工夫されて、普段の家庭学習から生徒の集中力を少しずつ、つけさせることも必要です。ただ、「〇分勉強しなさい」ではなく、「漢字を〇問覚えたら終了」や「計算〇問やったら終了」などノルマを決めて、短時間で集中して勉強させることも一つの方法です。ただし、ただやらせるのではなく、覚えたかどうかの確認や、「間違えたら〇問追加」などのプレッシャーを与えることも忘れずに。

中学3年生は、高校入試に向けてこれから時間との戦いが始まります。特に二学期は、学力テスト、定期試験など数多くのテストが短期間内に行われます。自分が確保できる勉強時間に、どれだけ集中して取り組めるのか、それによって成果は変わってきます。1日1日を無駄にすることなく、「実り多き秋」にして欲しいものです。